開園20周年記念 「夏フェア2009」 おすすめイベント情報

【ふるさと村の夏まつり】

東北６県の古民家を移築した「ふるさと村」を舞台に、７月２５日を「福島県の日」・７月２６日を「山形県の日」として、伝統芸能の披露や伝統工芸体験を実施するほか、みちのく公園ボランティアによる「ずんだもちつくり」や「昔遊び大会」を開催し、親子３世代で昔懐かしいふるさと体験を楽しんでいただきます。

◆赤べこ作り体験



日　時：７月２５日（土）
　　１０：００～１５：００
場　所：南会津の家
参加費：８４０円
定　員：３０名
内　容：福島県会津地方の郷土玩具「赤べこ」の塗り体験をしていただきます。

◆稲沢番楽



日　時：７月２６日（日）
　　①１１：００～　②１４：００
場　所：月山山麓の家
雨天時：中止
内　容：山形県最上郡飯坂町に伝わる６００年以上の歴史をもつ､「稲沢番楽」の舞をご覧いただきます。

◆ずんだもちつくり

日　時：７月２６日（日）
　　①１０：３０～　②１３：３０
場　所：釜房の家（８月８日まで七夕飾りが飾られています。）
参加費：１，０００円
定　員：各回１０組
内　容：宮城県でお盆の時期に作られる「ずんだもち」を、釜房ろばたの会のおじいちゃん・おばあちゃんと一緒に、一足先に作っていただきます。



【地球の楽好2009～自然の恵みにありがとう～】

地球の楽好は、私たちが暮らす東北、そして地球との付き合い方を学ぼう、そして次世代を担う子どもたちに伝えていこうという活動です。今年の夏は、みちのく公園の花を使った「フラワーリース作り」や廃油でつくる「キャンドル作り」などのワークショップを開催します。

◆フラワーリース作り

日　時：８月１日（土）・２日（日）
　　１０：００～１５：００
場　所：鳴瀬川河畔の家
参加費：８００円
定　員：３０名
内　容：みちのく公園の花を使ったフラワーリースを作ります。



【開園20周年記念イベント　第1弾】

みちのく公園は平成２１年８月４日に、おかげさまで開園２０周年を迎えます。
今年度は１年間をとおして、２０周年を記念したさまざまなイベントを開催します。

◆20周年記念アート

日　時：８月９日（日）まで
　　９：３０～１８：００
場　所：風の草原
内　容：２０周年を記念した、芝生アートをご覧いただくことができます。地上からご覧いただくこともできますが、熱気球体験搭乗会（下記参照）開催時には上空からご覧いただくことができます。



◆熱気球体験搭乗会

日　時：８月２日（日）・９日（日）
　　９：３５～１１：００
場　所：風の草原
参加費：大人５００円　小人２００円
定　員：先着１００名
受　付：９：３０より風の草原案内所で整理券を配布
内　容：上空２０m～４０mの高さから、釜房湖や蔵王連峰をご覧いただきます。
※雨天時、微風時は中止となります。



その他のイベント内容は別紙チラシをご覧ください。

みちのく公園　夏の大花壇情報

【みちのく公園　夏の大花壇】

　蔵王連峰を望む大花壇には、サルビア（シソ科の一年草・原産地：ブラジル）やマリーゴールド（キク科の一年草・原産地：メキシコ）を中心に、１３種類の草花を５８，０００株植栽しており、夏から秋にかけての長い期間、赤・黄色をメインとした色鮮やかな美しい花をお楽しみいただくことができます。

　開花期間が長い草花が多いため、７月２２日現在、各種の草花が見頃を迎えていますが、最も大花壇が美しくご覧いただけるのは８月上旬頃となる予想です。

■植栽数

	導入草花	品種数	大花壇	やすらぎの池	その他花壇	合計
1	アゲラータム	2	5,300株	300株	600株	6,200株
2	ガイラルディア	1	400株			400株
3	コリウス	1	1,900株	300株	200株	2,400株
4	サルビア	7	29,000株	5,300株	2,700株	37,000株
5	ジニア	2	2,900株			2,900株
6	ゼラニウム	1	200株			200株
7	センニチコウ	1	600株			600株
8	ナスタチューム	1	2,400株	300株		2,700株
9	バジル	1	100株			100株
10	バーベナ	1	3,200株			3,200株
11	ヒポエステス	1	200株	500株	100株	800株
12	マリーゴールド	2	11,000株	700株	200株	11,900株
13	ルドベキア	1	800株			800
	合計		58,000株	7,400株	3,800株	69,200株

■写真は　平成21年7月20日　撮影





サルビア



アゲラータム



マリーゴールド

夏のオススメスポット紹介

ふ る さ と 村：東北６県の代表的な古民家を移築した「ふるさと村」では、毎週土・日・祝日に古民家内で民話を聞いたり、独楽回しや羽子板などの昔遊び体験など、昔懐かしい体験プログラムがたくさんあり、親子三世代で楽しむことができます。
また、不思議と涼しい古民家の中でも、鳴瀬川河畔の家ではみちのく公園で育った農作物を使ったお漬物やお茶をふるまっているので、ちょっとした休憩をすることもできます。

わらすこひろば：子どもたちに人気の遊具がそろう「わらすこひろば」には、子どもでも水遊びが楽しめる「せせらぎ水路」があります。大小の噴水もあって、深さが１０ｃｍ程度なので、小さい子も安心して遊ぶことができます。

湖 畔 の ひ ろ ば：「湖畔のひろば」では、無料で貸し出しされている遊具で遊んだり、釜房湖を貸ボート（有料・３月～１１月）で周遊することができます。貸しボートには、ローボート 360 円、サイクルボート 710 円、恐竜ボート 900 円の３種類があるので、好きなボートで釜房湖を周遊することができます。

風　の　草　原：昨年の春にオープンしたばかり、東北最大級のドッグランやノルディックウォーキングの楽しめる新規エリア「みちのく公園（北地区）」に、新しい遊具“変形自転車”（有料）が登場しました。１周約１ｋｍのコースを雄大な蔵王連峰を眺めながら、サイクリングすることができます。